

Title	事務局だより
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学グローバルCOEプログラム論理と感性の先端的教育研究拠点
Publication year	2009
Jtitle	Newsletter Vol.6, (2009. 1) ,p.8- 8
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO12002003-00000006-0008

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

事務局だより

平成21年度 COE 研究員(非常勤) 募集について

当拠点では毎年研究員を募集しております。募集の際はホームページにて告知致しますので、ご覧下さい。

公募内容

(1) 募集の趣旨

慶應義塾大学 人文グローバル COE (論理と感性の先端的教育研究拠点) の研究課題「論理と感性」に深く関わる分野の研究を計画する若手研究者を雇用し、研究成果(たとえば博士論文の完成や学位取得後の国際水準の研究)の促進に寄与することを目的とする。この若手研究者は関連する対象領域の研究活動に積極的に参加することが望ましい。

※社会科学、人文科学はもとより、自然科学など様々なバックグラウンドを有する学生を募集します。

(2) 公募人数: 若干名(学内・学外併せて)

(3) 研究期間: 平成21年4月1日~平成22年3月31日
(研究実績に基づいて延長の可能性あり)

(4) 職位: 研究員(RA-D) 又は研究員(PD)

(5) 給付内容

給付金額: 慶應義塾の内規による

従事日数、時間数: 週2日 週10時間相当

給付方法: 銀行振り込みによる当月払い

(6) 成果報告: 学会発表、論文発表の他、年度末の成果報告書の提出と成果報告会での発表を求める。

(7) 受け入れ先: 三田キャンパスまたは湘南藤沢キャンパス、他
※応募資格・応募方法等の詳細は当拠点 HP をご覧下さい。

活動予定

● 講演会

「Contributions of bodily state to emotion:
evidence from neuroimaging」

開催日: 1月5日

会場: 三田キャンパス南館4階 会議室

企画班: 脳と進化班

企画者: 梅田 聡

講演者: Hugo D. Critchley (University of Sussex,
Brighton and Sussex Medical School)

● 国際シンポジウム

「医療人類学の最前線 I: 遺伝、神託、バイオテクノロジー」

開催日: 1月10日

会場: 三田キャンパス東館8階

企画班: 哲学・文化人類学班

企画者: 宮坂敬造、北中淳子

講演者: Margaret Lock (McGill University)、
米本昌平 (東京大学)、Mohacsi Gergely (東京大学)

● 一般公開シンポジウム

「心・病・文化—医療をめぐる文化と倫理—」

開催日: 1月11日

会場: 京都大学時計台記念館 国際交流ホール I

共催: 心が活きる教育のための国際的拠点(京都大学)
論理と感性の先端的教育研究拠点

企画者: 伊東裕司

講演者: Margaret Lock (McGill University)、
Carl Becker (京都大学)

討論者: 鈴木晶子 (京都大学)、宮坂敬造 (慶應義塾大学)

● AM 若手発表(日本語) PM 国際シンポジウム(英語)

「医療人類学の最前線 II: 国家、感染、バイオポリティクス」

開催日: 1月23日

会場: 三田キャンパス東館6階 G-SEC Lab

企画班: 哲学・文化人類学班

企画者: 宮坂敬造、北中淳子

講演者: Margaret Lock (McGill University)、
美馬達哉 (京都大学)、香西豊子 (東京大学)、
鈴木晃仁 (慶應義塾大学)

● 報告会

「3 施設キックオフシンポジウム」

開催日: 1月30日

会場: 三田キャンパス北館3階 大会議室

企画班: 全体

企画者: 増田早哉子

講演者: 上田恵介 (立教大学/日本動物行動学会会長)、
大林 茂 (独立行政法人 放射線医学総合研究所)、
小川誠二 (東北福祉大学)、梅田 聡 (慶應義塾大学)、
山崎由美子 (慶應義塾大学)、伊澤栄一 (慶應義塾大学)

● 全体シンポジウム

「Emotional animals, Sensible Humans」

開催日: 2月8、9日

会場: 三田キャンパス東館6階 G-SEC Lab

企画班: 全体

企画者: 渡辺 茂

講演者: I. Pepperberg (Univ. of Arizona, USA)
S. Kuczaj (Univ. of Southern Mississippi, USA)
R. D. Lane (Univ. of Arizona, USA)
T. Canli (State Univ. of NY, USA)
S. Itakura (Kyoto Univ., Japan)
S. Umeda (Keio Univ., Japan)
A. Bartels (Max Planck Institute, Germany)
M. Fujihata (Tokyo Univ. of the Arts, Japan)
K. Shinozuka (Keio Univ., Japan)
T. Maeno (Keio Univ., Japan)
K. Kotrschal (K. Lorenz Institute, Austria)
P. Codognot (Keio Univ., Japan)

● 報告会

「平成20年度若手研究成果報告会」

開催日: 2月10日

会場: 三田キャンパス東館6階 G-SEC Lab

企画班: 全体

企画者: 渡辺 茂

講演者: CARLS 若手研究員(計24名)

編集後記

NEWSLETTER6号をお届け致します。今号は10月下旬に行われた、「文部科学省グローバルCOEプログラム 外部評価のための中間報告会」で発表された研究報告の内容を特集とし、9月から11月までの活動報告を中心に構成致しました。不慣れな編集でご迷惑をお掛け致しましたが、関係各所の皆様、ご協力を頂きました方々にこの場を借りて御礼申し上げます。(梁谷芳明)

慶應義塾大学 論理と感性の先端的教育研究拠点
Centre for Advanced Research on Logic and Sensibility
Newsletter 2009, January, No. 6

発行日 2009年1月22日

代表者 渡辺 茂

〒108-0073 東京都港区三田3-1-7 三田東宝ビル7F・8F

TEL: 03-5427-1156

FAX: 03-5427-1209

coe-office-al@flet.keio.ac.jp

http://www.carls.keio.ac.jp/